

8月分

## 頑張れ中小企業の経営者

「指示」は背景  
受け持った  
4つの  
ポイント  
の  
期限  
目的  
能率

テレビ東京(24ch)では「セレブな美人女社長の特集」「社長の豪邸拝見」等が放映されます。こういう番組を見てみると「社長は高給与で立派な家に住み贅沢な生活をしている人」というイメージが生まれます。私はこの類の番組に出る人達はあまり賢い人ではないと思っています。「贅沢な社長の私生活」を見て喜ぶ社員、得意先、仕入先が居るのでしょうか。人に嫉妬されるのがせきのやまです。 またこのような人達は例外中の例外です。現実には多くの中小企業経営者は、普通の家に住み、普通の車に乗り、美人の奥様はそれほどいません。私も土地を買いのほむたいので妻の実家に家を建て、車は持てずバスとタクシーで通勤しています。ますおさんの生活スタイルです。私は先々が心配で豪邸など建てる気にならず、会社も自社ビルではなく、賃借しています。380坪借りていますが、保証金を払うのもむたいので、まけても100万円にしています。

中小企業の社長は一言で言うと大変な人達です。毎日大きな重荷を背負って生きています。 会社経営の3大資源として昔から言われる人・物・金ですが、大企業では、経営者の仕事は戦略の立案が主で現場での営業、資金調達、人事の仕事はしません。ましてや個人保証したり、自宅を担保に入れたり、妻の実家から借金をすることもありません。中小企業の社長は、営業や製造現場に入り社員と一緒に働きます。売上があがりなかつたり、赤字になつたり、まして倒産したと、全責任は社長一人が負います。社員が悪いと言えど無能呼ばれさせられます。逆に社長が努力に販路を開拓したり、新製品を開発して、大幅な黒字を出して社員に決算賞与を出すときは、「社員の皆さんが頑張ってくれたから利益が出ました」と言わざるを得ません。社員はその言葉を聞いて、自分達が頑張ったから利益が出たと勘違いをして、決算賞与を当然のごとく受け取り、社長に感謝の言葉も言いません。また資金調達は社長一人が責任を負います。社員が不良在庫をつくっても、回収できない相手に販売して不良債権をつくっても足りない資金は社長一人で奥さんの実家に頭を下げてでも会社も倒産させず社員を守れるのでお金の調達します。そして、一番の心痛は人の内題です。 会社内では、内題社員がいて、社員をいじめ社員が定着しなかつたり、社員間でトラブルがあると、社長が管理がなっていないと責められます。会社に非協力的な社員もいます。仲間を集め、会社の欠点、悪口を言う社員もいます。社長は心配で夜も寝られなくなり、一日中会社のことばかりで仕事の手が止つたかまう状態になる人もいます。それでも中小企業の社長は頑張れ。 社長を頼りにしてくれる多くの社員と家族がいます。やがて社長の思いをわかってくれる人達が増えてきます。信じましょう。社員を共に幸せな人生を送るために、未来は常に明るい。

古田土